

中央ヘルパー新聞

2月3日は節分

節分とは



「みんなが健康で幸せに過ごせますように」という願いを込めて、悪いものを追い出す日です。邪気払いとして「鬼は外、福は内」と言いながら豆まきをしたり恵方巻を食べたりします。

どうして節分に豆をまくの？

悪いもの（鬼）を追い払い、良いもの（福）を呼び込むために豆まきをします。鬼に炒った豆をぶつけて、悪いものを追い出すというイメージです。ずっと昔に、鬼を豆で退治したという言い伝えが由来とされています。

恵方巻を食べよう!!



節分の日にその年の恵方を向いて、願い事を思いながら一言も話さずに食べると、願い事が叶うともいわれています。令和8年の恵方は「南南東」です。



ご利用者様紹介



大正14年生まれ
昨年11月で100歳になられました!!
驚くことに、ご自身で電車に乗って買い物や通院もされています。

コーヒーがお好きで、来客があるとコーヒーメーカーでコーヒーをお出しになります。家中の中でもよく動かれ、お元気です!!



新人ヘルパー紹介

松本香代子ヘルパー

福祉公社の頃、10年ほど登録ヘルパーとして働いていました。その後、義理の母と私の両親の介護を終え、再びこの仕事がしたくなり、12月より72歳で今の職場に復帰しました。

どうぞよろしくお願ひいたします。



社会福祉法人
熊本市社会福祉事業団

笑顔のある暮らし、支えます。



社会福祉事業団HP



中央ヘルパー事業所

熊本県中央区壺川2-3-85

📞 096-319-5571